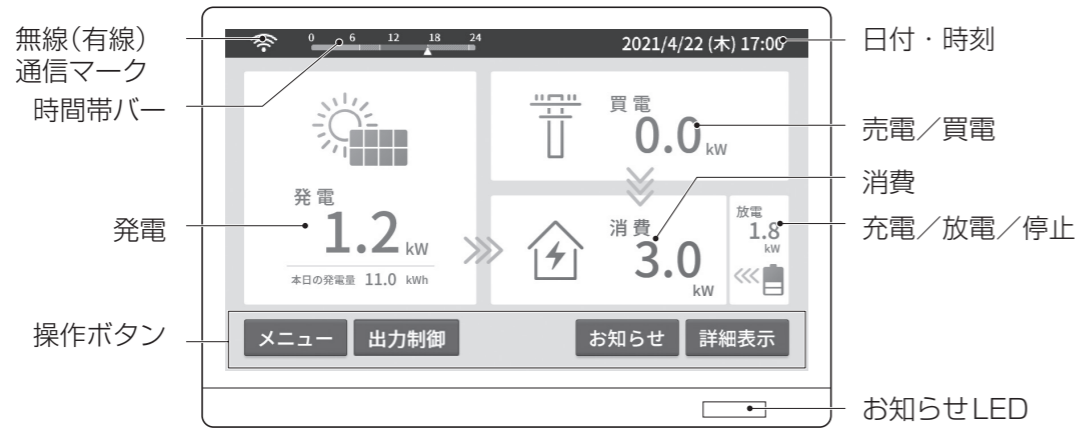


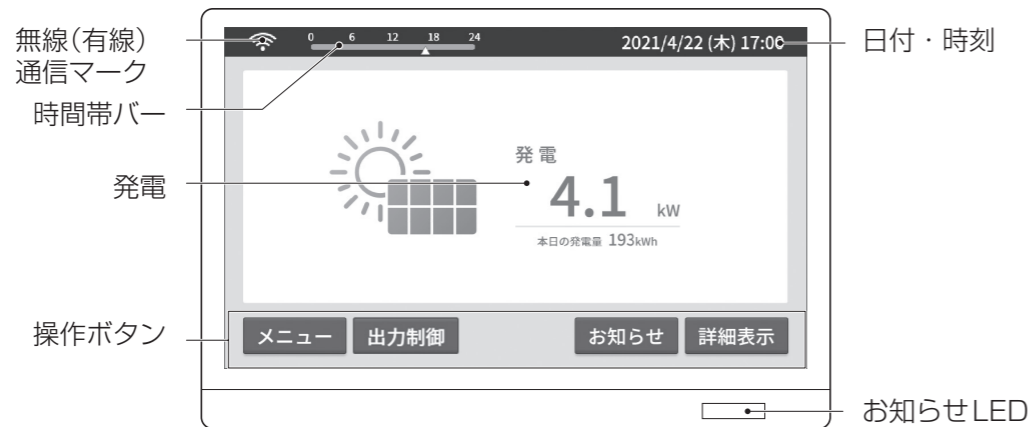
電力検出ユニット 品番：HQJP-MUKA-4

メイン画面

<余剰対応の場合>



<全量対応の場合>



無線(有線)通信マーク
通信状態を表示します。

時間帯バー
現在の時間を針で表示します。(時間帯別料金設定の場合、料率によって色が変わります。〔余剰〕)

日付・時刻
日付と時刻を表示します。

発電
発電電力と本日の発電量を表示します。

売電／買電〔余剰〕
売電電力(発電電力>消費電力)または買電電力(発電電力<消費電力)を表示します。

消費〔余剰〕
消費電力を表示します。

充電／放電／停止(蓄電池接続時のみ表示)
蓄電池の充放電電力を表示します。外部計測ではアイコンによる蓄電池残量目安は表示できません。

8A9Q24000012

操作ボタン

ボタンを選ぶと、それぞれ対応した画面に遷移します。

メニュー … 各種メニューを選べるメニュー画面を表示します。

出力制御 … 出力制御機能が有効になると、このボタンが表示されます。選ぶと出力制御に関する情報を表示します。

お知らせ … お知らせしたい情報があると表示します。選ぶと詳しいお知らせを表示します。

詳細表示 … パワーコンディショナ個別の発電電力などを表示します。

■お知らせLED(モニターのみ)

- ・青色点灯※1 …… 売電中
- ・橙色点灯※1 …… 買電中または発電中だが、売電・買電なし

・緑色点滅 …… 起動中

※1 点滅中は電圧上昇抑制中

- 発電停止中、夜間(20時～24時、0時～6時)およびメイン画面以外を表示中は消灯。

FJ0122-2015

アクセスパスワードの入力画面が表示されたら、ID(user)・パスワード(初期値：12345678)を入力してください。

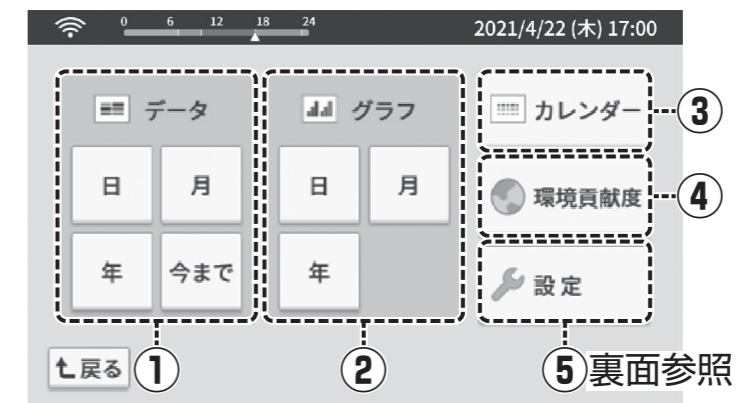
ネットワーク設定完了後の主な画面表示および設定確認方法について説明します。

- 特にことわりのない限り余剰対応時の画面表示例を用いて説明しています。全量対応では一部表示されないボタンがあります。

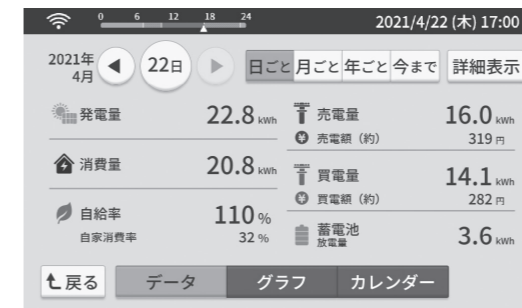
メニュー画面

メイン画面で **メニュー** を選ぶとメニュー画面を表示します。

各種表示を確認したり、各種設定を行ったりできます。



①データ画面



発電量や消費量等の情報を数値形式で表示します。「日ごと」「月ごと」「年ごと」「今まで」単位で表示できます。

詳細表示 を選ぶと詳細なデータを表示することができます。

③カレンダー画面〔余剰〕



カレンダー形式で発電量等を表示します。

表示切替 を選ぶと表示項目を切り換えることができます。

②グラフ画面



発電量や消費量等の情報をグラフ形式で表示します。「日ごと」「月ごと」「年ごと」単位で表示できます。

表示切替 を選ぶと表示項目を切り換えることができます。

④環境貢献度画面



1年間の発電量をもとにして、CO₂削減量、石油換算値、樹木換算値を表示します。

⑤設定画面

メニュー画面で を選ぶと設定画面を表示します。

それぞれのボタンを選び、各種設定を行うことができます。

- パソコンでは、 は選択できません。
- 【全量対応】 は表示されません
- 設定画面との行き来などを行う場合、数秒間の読み込み時間が発生します。

<設定 1/4 画面>



<設定 2/4 画面>



<設定 3/4 画面>



<設定 4/4 画面>



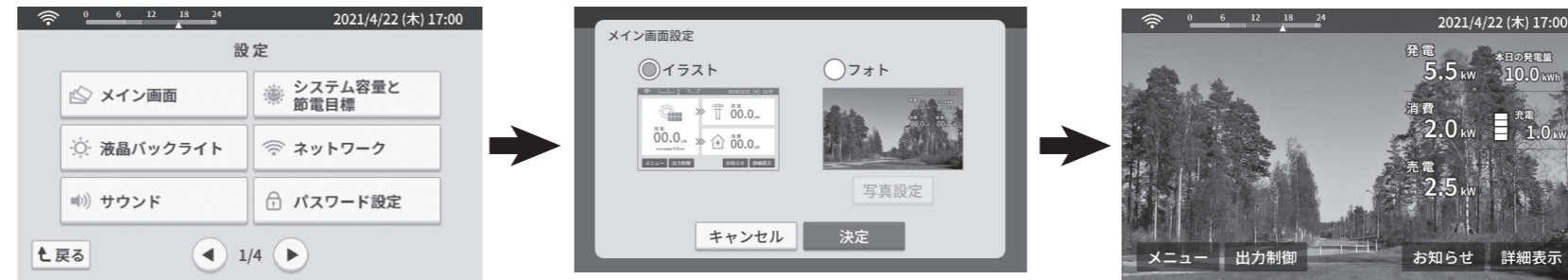
代表的な設定

<設定例 1>

メイン画面設定

メイン画面の表示を「イラスト」または「フォト」からお好みに合わせて選択します。

- 任意の写真で「フォト」を設定する場合は、写真データの入ったmicroSDカードをmicroSDスロットに挿入してください。



設定画面で を選ぶ

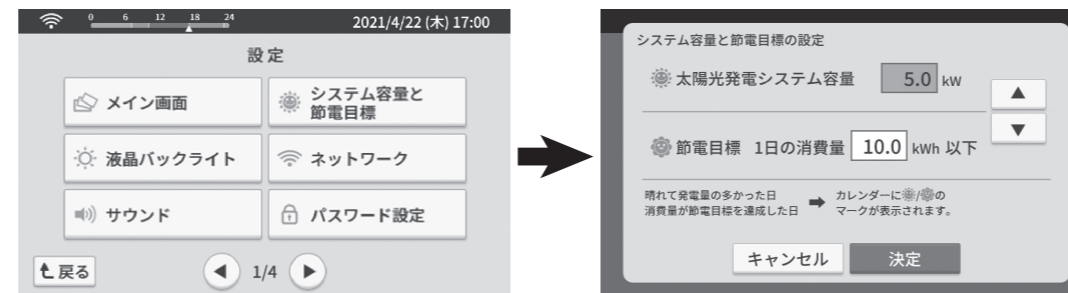
表示させたい画面を選び
 を選ぶ

メイン画面に選んだ画像が表示される

<設定例 2>

システム容量と節電目標設定

発電システムの定格容量と1日の消費量の節電目標値を設定します。



設定画面で を選ぶ

各項目の数値を選び、上下送り
ボタンで設定し、 を選ぶ

<設定例 3>

電気料金設定

余剰：売電電気料金の単価および電力会社から購入する電気料金プラン(時間帯別料金制の場合)を設定します。

全量：売電料金単価のみ設定できます。



設定画面で を選ぶ

「売電料金単価」の数値を上下送り
ボタンで設定する
「買電プラン」の「時間帯別料金制」
を選び、 を選ぶ

電力会社との契約に基づき、
①～④のそれぞれの時刻と料金の
数値を変更後、 を選ぶ

前の画面に戻るので、
 を選ぶ